



平成 24 年 7 月 10 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株 式 会 社 S J I
代表取締役会長兼社長 李 堅
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問 合 せ 先 :
常務執行役員 コーポレート統括本部長 大槻 二郎
Tel 03-5769-8200 (代表)

香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd. の 株式公開買付けの結果及び 当該公開買付けによる子会社の異動に関するお知らせ

当社は、当社 100%子会社である恒星信息（香港）有限公司（SJI (Hong Kong) Limited 以下、「SJHK」という。）を通じて、香港証券取引所メインボード上場企業である SinoCom Software Group Ltd.（中訊軟件集団股份有限公司。以下、「SinoCom」という。）の発行済普通株式及びストックオプションを対象とする公開買付け（以下、「本公開買付け」という。）を平成 24 年 6 月 11 日（香港現地時間）より実施していましたが、本公開買付けが平成 24 年 7 月 9 日（香港現地時間）をもって終了いたしましたので、その結果について下記の通りお知らせいたします。

また、本公開買付けによって SinoCom が当社の子会社となりましたので（以下、「本子会社の異動」という。）、併せてお知らせいたします。

（注）なお、本件につきましては、下記の各当社プレスリリースにつきましても、併せてご参照ください。

- ・平成 24 年 5 月 15 日付「香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd. の株式の取得に関するお知らせ」、
- ・平成 24 年 5 月 22 日付「香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd の株式取得及び公開買付けに関するお知らせ」、
- ・平成 24 年 6 月 11 日付「香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd. の公開買付け開始に関するお知らせ」、
- ・平成 24 年 6 月 11 日付「香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd. の取締役就任に関するお知らせ」、
- ・平成 24 年 6 月 19 日付「香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom Software Group Ltd. の株式公開買付け成立に関するお知らせ」

記

I. 本公開買付けの結果について

1. 本公開買付けの概要

(1) 公開買付けの対象会社

中訊軟件集團股份有限公司(SinoCom Software Group Ltd.)

(2) 公開買付け実施者

恒星信息(香港)有限公司(SJI (Hong Kong) Limited)

(3) 買付け予定株式数

下限：普通株式の9.5%（既に取得済の普通株式40.5%と併せて、SinoCom 普通株式の50%超を保有するために必要な株式の比率）

上限：香港証券先物委員会による香港「企業買収と合併規則」に基づき、設けない（但し、SJIHK が取得した普通株主の売主である China Way International Limited は、SJIHK 及び当社との間で、本公開買付けには応諾しない旨を合意しており、同社が SJIHK への普通株式売却後もなお保有する普通株式 111,396,000 株（10%）は、買付けの対象外です）

(4) 買付け価格

・普通株式1株あたり1.1香港ドル

（約11.5円 為替換算レート:10.5円/香港ドル（以下同じ）。）

・ストックオプション

行使価格 0.625香港ドルのストックオプション1個あたり0.475香港ドル

行使価格 1.36香港ドルのストックオプション1個あたり0.001香港ドル

行使価格 1.3875香港ドルのストックオプション1個あたり0.001香港ドル

(5) 買付け期間（香港現地時間）

自 平成24年6月11日 本公開買付け開始

至 平成24年7月9日 本公開買付け終了

2. 本公開買付けの結果

(1) 応募の状況

応募株式数 408,844,918株（発行済み株式総数の36.6%）

尚、既に取得済の普通株式451,604,000株（発行済み株式総数の40.5%）と合わせると、普通株式860,448,918株（発行済み株式総数の77.1%）となります。

(2) 買付け総額

約451百万香港ドル（約4,737百万円）

以上には、ストックオプションの消却のための資金約1百万香港ドル（約15百万円）を含みます。

尚、既に取得済の普通株式（発行済み株式総数の 40.5%）資金、約 496 百万香港ドル（約 5,216 百万円）と合わせると、約 947 百万香港ドル（約 9,953 百万円）となります。

注）本公開買付では、発行済み株式総数に占める応募株式の割合が 50%を上回ったことから、香港における公開買付のルールに基づき、本公開買付けが成立して以後、SJHK は応募株主に対する支払いを順次行っております。

全ての支払は、平成 24 年 7 月 18 日（香港現地時間）までに完了する予定となっております。

3. 今後の予定

本公開買付の結果、平成 24 年 7 月 9 日（香港現地時間）現在、SinoCom の流動株は 138,447,010 株（全発行済株式資本の約 12.4%）となっており、上場維持に必要とされる最低割合 25.0%（香港証券取引所上場規則 8.08 条）を下回りました。つきましては、SinoCom の上場を維持させるため、SJHK は SinoCom の流動株割合を最低割合まで戻すべく、可能な限り早く適切な対応を行う予定です。

II. 子会社の異動について

1. 異動の理由

当社は 20 年以上にわたり日中間でのシステム開発を手掛けて参りました。

SinoCom は、香港証券取引所メインボードに上場（証券コード：0299）しており、子会社を通じて、日本企業向けのソフトウェア開発を中国本土で行っております。（以下、このようなソフトウェア開発形態あるいは、そのような事業を「オフショア開発」といいます。）

当社は、独自のビジネスモデルの構築により日本に根差した中国オフショア開発企業としての地位を確立して参りました。しかし、オフショア開発力の一層の強化、ブランド力の強化、優良顧客の獲得と言った課題を有しております。そこで、中国事業における競争力を高める施策として既存グループ子会社の見直しを図り、選択と集中により、将来より高い成長が期待できる企業をグループに取り込むとともに、戦略上の違いが生じた企業をグループから外すという事業再編を行っております。

このような状況を背景に、当社と SinoCom は、それぞれの課題の解決を模索する中で、両社の開発リソースの確保と顧客拡大ニーズ、さらには SinoCom の上流工程の開発を手掛け付加価値を高めたいというニーズに応えるためには、相互補完関係を構築することが有益であるとの結論に至りました。具体的には、当社グループの日本における顧客への営業力と付加価値のある開発力、また SinoCom の中国における開発能力を相乗的に組み合わせることにより、案件獲得の増加と開発要員の稼働率の向上、さらには利益率の改善ならびに企業ブランド力の強化に繋げることが期待できます。

当社は、今回の SinoCom の当社グループへの取り込みにより、日中オフショア事業における業界トップクラスの企業としての地位を確立することを目指し、SJHK を通じて、平成 24 年 5 月 7 日(香港時間)に、当時 SinoCom の大株主であった China Way International Limited との間で、SinoCom の発行済株式総数の 40.5%に相当する普通株式を譲り受ける契約を締結するとともに、香港証券先物委員会による香港「企業買収と合併規則」に基づき、SinoCom を子会社化すべく本公開買付けを行うこととしました。

今般、本公開買付けが終了し、前述のとおり、既に取得済であった 40.5%と併せて SinoCom の発行済み株式総数の 77.1%を取得することが確定したことから、SinoCom が当社の子会社となったものです。

2. 異動の方法

「I - 1. 本公開買付けの概要」をご参照ください。

3. 異動する子会社の株式を取得する当社子会社である SJHK の概要

| | |
|-----------|--|
| (1) 商号 | 恒星信息(香港)有限公司(SJI(Hong Kong)Limited) |
| (2) 本店所在地 | 3806 Central Plaza 18HarbourRoad,Wanchai,Hong Kong |
| (3) 代表者名 | 董事長 李 堅 |

4. 異動する子会社である SinoCom の概要

(平成 24 年 7 月 9 日現在)

| | | |
|--------------------|--|-------------------------------|
| (1) 商号 | 中訊軟件集團股份有限公司(SinoCom Software Group Ltd.) | |
| (2) 上場市場 | 香港証券取引所メインボード (証券コード 0299) | |
| (3) 本店所在地 | Units 1601, 16/F., Shui On Centre, 6-8 Harbour Road, Wanchai, Hong Kong ※1 | |
| (4) 代表者の役職・氏名 | 董事会主席兼 CEO 王志強(Wang Zhiqiang) | |
| (5) 事業内容 | 対日オフショア開発、IT サービス | |
| (6) 資本金の額 | 27,895 千香港ドル(約 293 百万円) | |
| (7) 設立年月日 | 2002 年 7 月 23 日 | |
| (8) 大株主及び持株比率 | 恒星信息(香港)有限公司(SJI(Hong Kong)Limited) | 77.1% ※2 |
| | China Way International Limited | 10.0% |
| (9) 上場会社と当該会社との関係等 | 資 本 関 係 | 該当事項はございません。 |
| | 人 的 関 係 | 上場会社と当該会社との間で 2 名の役員の兼任があります。 |
| | 取 引 関 係 | 該当事項はございません。 |

| | | | |
|------------------|-----------------------|--------------|----------|
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はございません。 | |
| (10) | 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 | 単位:千香港ドル | |
| | 2009/12期 | 2010/12期 | 2011/12期 |
| 純資産 | 601,065 | 625,868 | 756,383 |
| 総資産 | 746,392 | 752,691 | 902,745 |
| 1株当たり純資産(香港ドル) | 0.53 | 0.56 | 0.67 |
| 売上高 | 634,470 | 609,432 | 684,942 |
| 営業利益 | 103,907 | 63,457 | 67,018 |
| 税引き前利益 | 133,447 | 92,847 | 223,562 |
| 当期純利益 | 103,338 | 69,746 | 186,637 |
| 1株当たり当期純利益(香港ドル) | 0.09 | 0.06 | 0.16 |
| 1株当たり配当金(香港セント) | 5.00 | 7.00 | 3.50 |

※1 同社は、設立準拠法を英国領ケイマン諸島とする会社であり、同国登記上の本店所在地は、Century Yard, Cricket Square, Hutchins Drive, P.O. Box 2681, Grand Cayman, KY1-1111 Cayman Islands.となります。

※2 7月9日応諾状況による予定数となります。

5. 異動の日程

本公開買付では、既に取得済の普通株式 451,604,000 株と合わせると、発行済み株式総数に占める応募株式の割合が 50%を上回ったことから、香港における公開買付のルールに基づき、本公開買付けが成立して以後、SJIHK が応募株主に対する買付代金の支払いを順次行っております。

全ての支払は、平成 24 年 7 月 18 日(香港現地時間)までに完了する予定となっております。

6. 取得先の相手の概要

公開買付による不特定多数からの取得

7. 取得株数、金額及び発行済み総株式に対する割合

「I-2. 本公開買付けの結果」をご参照ください。

8. 取得前及び取得後の所有株式数及び所有割合

| | |
|-------------------|--|
| (1) 異動前の 所有株式数 | 451,604,000 株 (所有割合 : 発行済株式の 40.5%) |
| (2) 取得株式数 | 408,844,918 株 |

| | | |
|-----|----------------------|--|
| (3) | 異 動 後 の 所 有 株 式 数 | 860,448,918 株 (所有割合 : 発行済株式の 77.1%) |
|-----|----------------------|--|

9. 今後の見通し

「I-3. 今後の予定」に記しました通り、本公開買付の結果、SinoCom 株式の流動比率が香港証券取引所で定められた上場維持に必要な下限を下回ることとなりました。そこで、SinoCom の上場を維持させるため、SJHK は上場維持に必要な流動比率維持のための策を早急に講じる予定です。

また、SinoCom 株式の香港証券取引所における取引につきましては、2012 年 7 月 10 日午前 9 時（香港現地時間）から取引が停止されます。これは、株式の流動比率が、公開買付の終了の時点で、上場維持に必要とされる最低割合 25%より更に低い 15%未満となったためです。取得した株式を一部第三者に売却する等の方法（プレース・ダウンと呼ばれます）によって流動比率が上昇し、株式の取引が再開された場合には、速やかに公表いたします。

その他、本子会社の異動が当社業績に及ぼす影響については、これらの策が講じられた後に精査を行い、結果が判明次第速やかに公表いたします。

以上